

例年にはない短い夏休みが終わり、市内の小中学校では今日から2学期が始まりました。皆さまのご理解とご協力で、予定通り2学期を迎えられましたことに、まずは深く感謝を申し上げます。子どもたちにとって、いつもは楽しい夏休みも、このコロナ禍のなかでは思いきり遊ぶことも出来ず、不自由を感じることも多かったように思います。三密を避ける行動や新しい生活様式の中での暮らしなど、お盆や帰省のあり方も大きく変わりました。市民の皆さまには、感染症予防対策と経済活動の両立をふまえた市の取り組みに対して、ご理解・ご協力をいただいていることに改めてお礼を申し上げます。また、皆さまからは市職員に対して温かい励ましのお言葉も多くいただいております。お心遣いに重ねて感謝を申し上げるとともに、大変身の引き締まる思いです。本当にありがとうございます。

さて、今、全国的に再び感染が拡大し、石川県内においても感染者数が600人に迫る状況となっています。新たなクラスターの発生や、感染経路が特定できない方も増えてきています。日々大きな不安を抱えながらお過ごしのことと思いますが、日々の感染者数に一喜一憂せず、ウイルスのリスクを正しく理解して、必要な対策を講じていくことが大切です。市民の皆さまには、これからも三密を避ける行動などの基本的な感染症予防対策や、新しい生活様式の徹底をお願いします。

ところで、皆さまは、新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」をインストールされていらっしゃるでしょうか。濃厚接触を確認することが出来るこのアプリを活用することも、ウイルスの早期発見と感染拡大防止に繋がるものです。お一人お一人の行動がより大切となっています。ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

まだまだ暑い日が続きます。マスクの着用に伴い、例年以上に熱中症への注意が必要です。こまめな水分補給やエアコンの活用など、体調の管理にはくれぐれも注意くださいますようお願いいたします。また、新型コロナウイルス感染症に便乗した給付金などの詐欺や保険金詐欺、悪質商法が発生しております。市役所職員や金融機関職員、警察官がキャッシュカードを受け取りに来たり、暗証番号を聞き出すことは、絶対にありません。詐欺被害に遭わないようにお気をつけください。

最後になりましたが、新型コロナウイルスを理由とした医療従事者や感染者への誹謗中傷は決してあってはなりません。これまで以上に人への思いやりを持ち、助け合い、支え合うことが必要です。市はこれからも関係機関と連携を密にし、万全の態勢で新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでまいります。新型コロナウイルス感染症についての情報は、ホームページなどで随時お知らせしていきますので、どうぞご覧ください。市民の皆さまとともに、この難局を乗り越えていきたいと思っています。皆さまのより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和2年8月24日

野々市市長 栗 貴 章